

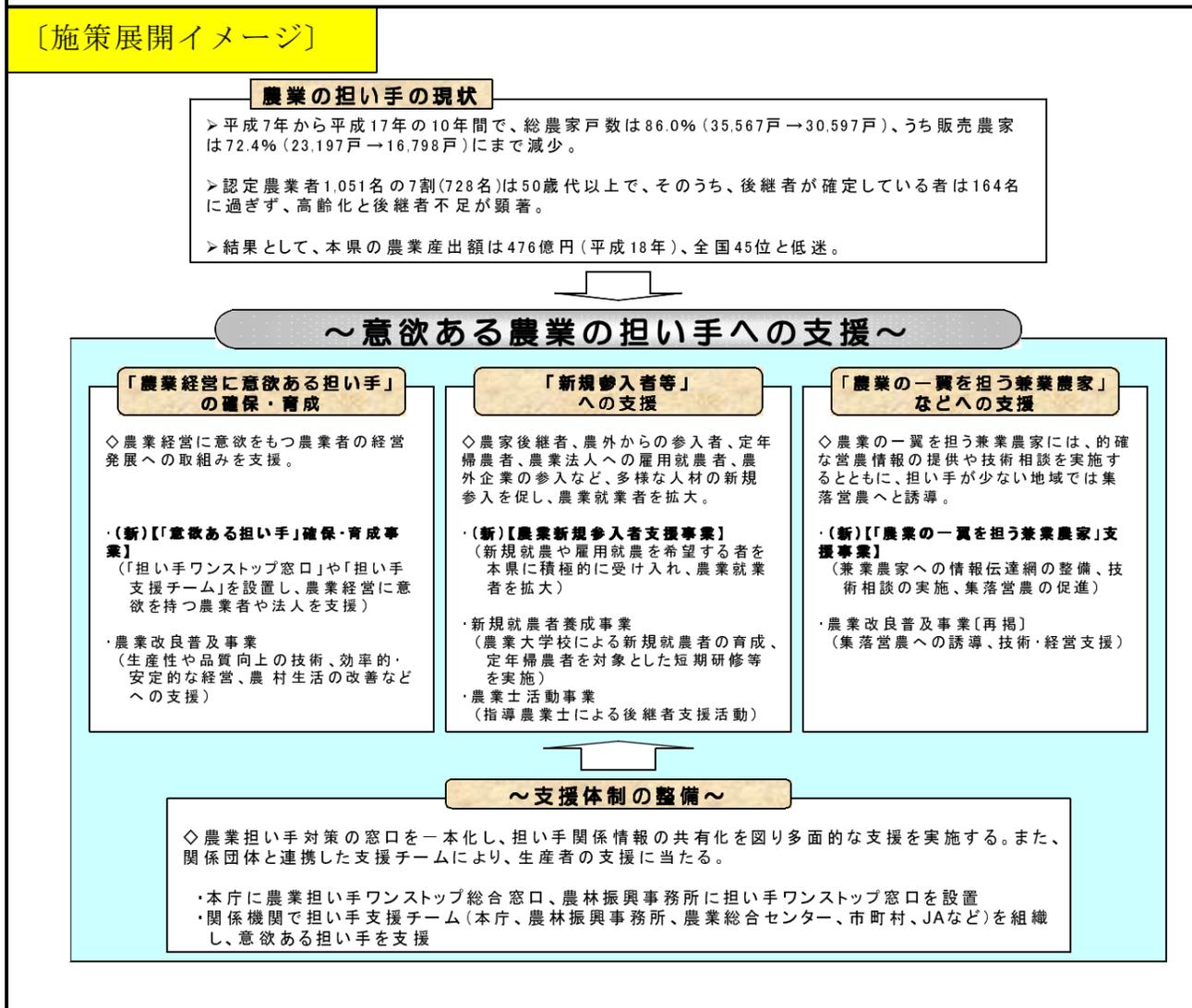
# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
------	------------------	------	-----

〔施策の方向性〕

**①. 担い手への支援**

**農業経営に意欲ある担い手の経営基盤を強化します。**



〔事業の概要〕 ( ) 内は20年度当初予算額

「農業経営に意欲ある担い手」の確保・育成

●「意欲ある担い手」確保・育成事業【県政重点課題推進枠】 14百万円(◎ 一百万円)

□農業の担い手ワンストップ窓口設置・運営事業

- ・県、関係団体の農業担い手対策の窓口を一元化し、本庁(総合窓口)と農林振興事務所(窓口)との連携を強化し、実効性のある担い手育成を進める。
- ・担い手関係情報をデータベース化し、本庁・出先機関の情報共有化を図る。
- ・認定農業者やその予備軍など、担い手への適時的確な情報発信を行う。

□農業担い手パワーアップ事業

- ・問題意識を持つきっかけ作りのための「スキルアップ講座」を実施する。担い手支援チーム(本庁、農林振興事務所、農業総合センター、市町村、JAなど)が担い手の意向をもとに目標設定のうえ、技術支援、情報提供、個別相談などを実施する。
- ・今後の担い手対策の方向性を見出すとともに、奈良の農家の望ましい姿(モデル)を作るため、農業経営に意欲ある担い手の調査を実施する。
- ・産地や準産地の担い手を対象に、販売や流通の専門家による検討とアドバイスを実施し、産地の今後のあり方・方向性や販売総額のアップにつなげる。(2カ年で50カ所)

●農業改良普及指導事業 17百万円(◎ 17百万円)

- ・産地の育成等の課題に対応し、高度な技術を的確に普及する。
- ・基幹品目について、農家等と共同して産地振興計画を策定し、農家、法人等の経営を支援する。

●農業経営基盤強化促進対策事業 1百万円(◎ 2百万円)

- ・国の担い手アクション・サポート事業を活用し、認定農業者、集落営農組織を支援。

「新規参入者等」への支援

●農業新規参入者支援事業【県政重点課題推進枠】 9百万円(◎ 一百万円)

□新規就農者育成事業

- ・農外からの新規参入者を募集し、受入れ農業者のもとでの産地実践研修を実施する。さらに、就農準備をバックアップするとともに、就農後のフォローアップを行う。

□農業法人等育成・雇用就農拡大事業

- ・雇用就農者の増を図るため、既存の農業法人の経営基盤強化を支援するとともに、企業等の農業への参入を促進する。

●新規就農者養成事業 18百万円(◎ 18百万円)

- ・農業大学校において、技術習得のための実践的な研修を実施する。
- ・働きながら就農準備に取り組もうとする者や定年帰農者等を対象に短期研修を実施する。

「農業の一翼を担う兼業農家」などへの支援

●「農業の一翼を担う兼業農家」支援事業【県政重点課題推進枠】 2百万円(◎ 一百万円)

□「農業の一翼を担う兼業農家」支援事業

- ・兼業農家にわかり易い農業経営の情報を効果的に提供するとともに、技術相談を実施する。
- ・集落リーダー等の活動を支援し集落営農へと誘導するほか、経営の多角化や複合化にチャレンジする既存の集落営農組織を支援する。

●農業改良普及指導事業〔再掲〕

# 重 点 施 策 の 概 要

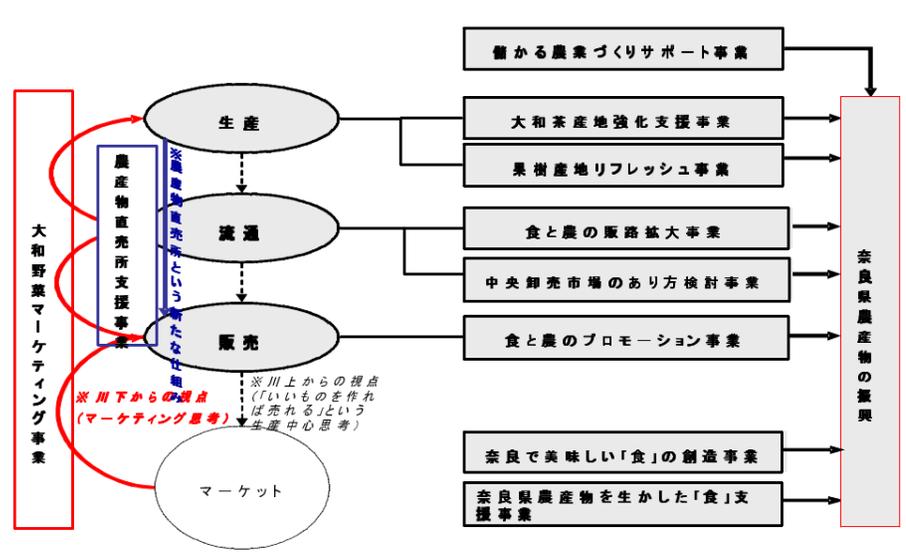
政策課題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
------	------------------	------	-----

**〔施策の方向性〕**

**②. マーケティング戦略の実行**

**直売所への支援など、生産者とともにマーケットのニーズに対応した生産・流通・販売戦略を考え、実行します。**

- 〔施策展開イメージ〕**
- マーケットインの発想で農業を振興する。
    - ・「いいものを作れば売れる」という生産中心の発想を転換し、マーケットの声を反映して農業を振興する。
  - 3つの個別戦略を実行する。
    - ・県が、多様な主体とともに、販売プロモーションを頑張って、地域ブランド力を向上させる。
    - ・県が働きかけて、中央市場をはじめとした多様な流通経路を形成する。
    - ・県が誘導して、マーケットのニーズに対応した生産振興を実現し、産地を活性化する。
  - 2つのモデル事業を推進する。
    - ・マーケットインの発想を具体化する「大和野菜マーケティング事業」
    - ・農産物直売という新たな仕組みを応援する「農産物直売所支援事業」



**〔事業の概要〕** ( ) 内は20年度当初予算額

**地域ブランド力の向上と販売プロモーションの強化**

① **食と農のプロモーション事業【県政重点課題推進枠】** 【再掲】 9百万円(20 - 1百万円)  
 奈良の食と農の魅力を発信して、農業と観光の双方を振興する。メディアとの連携を深めるなどパブリシティを強化する。「'09 食博覧会・大阪」への参加、県庁舎を活用した「奈良にぎわい味わい回廊」の開催、民間団体と協働した東京プロモーションなど、効果的なイベントを効率よく実施する。

② **奈良で美味しい「食」の創造事業【県政重点課題推進枠】** 【再掲】 7百万円(20 - 1百万円)  
 奈良の食材を活かし、奈良の良いロケーション・雰囲気の中で、美味しい「食」を楽しむイベント「(仮称)フードフェスティバルなら」を開催するとともに、有名シェフ等のネットワークを構築して、奈良の食の魅力を発信する。

③ **奈良県農産物を生かした「食」支援事業【県政重点課題推進枠】** 【再掲】 10百万円(20 - 1百万円)  
 農産物直売所・商店街等と連携し、飲食店開業希望者にチャレンジの場所を提供して、奈良県産農産物を食材とした「食」の創造・提供・魅力発信を行う。

**多様な流通経路の形成による販売促進**

④ **食と農の販路拡大事業【県政重点課題推進枠】** 2百万円(20 - 1百万円)  
 多様な流通経路を開拓して、奈良県農産物の販路を拡大する。多様な流通関係者との連携を強化するとともに、県内生産者等と協力して国内見本市に積極的に参加するなど、海外見本市への参加も視野に入れた取り組みを進める。

**農産物直売所支援事業(いきいき農産物直売所促進事業、⑤農産物直売所マーケティング支援事業【県政重点課題推進枠】)** 10百万円(20 4百万円)  
 県内直売所全体のレベルアップを図るとともに、県と協定を締結した直売所「地産認匠 TEAM 奈良」への支援を強化。道路案内標識の設置、店舗サイン整備補助、マーケティングの専門家派遣などにより、協定直売所「地の味 土の香」のブランド化を進める。

**県中央卸売市場のあり方検討事業** 5百万円(20 5百万円)  
 開設より30年以上を経過し、流通システムの変化、施設の老朽化等市場を取り巻く環境変化に対処できるよう、将来の中央卸売市場のあり方、施設整備について検討する。

**産地の活性化による生産振興**

⑥ **大和野菜マーケティング事業【県政重点課題推進枠】** 1百万円(20 - 1百万円)  
 農産物へのマーケティング戦略導入のモデルケースとして、関係者によるプロジェクトチームを結成しマーケティングの専門家の指導を受けながら、マーケットニーズに対応した品目ごとの戦略方向等を明確にしつつ、生産・流通・販売戦略を効率的に推進し、大和伝統野菜の振興に取り組む。

⑦ **大和茶産地強化支援事業【県政重点課題推進枠】** 2百万円(20 - 1百万円)  
 県茶産地の樹齢構成改善と作期構成改善を推進するために、組織的な改植新植への取り組みに対して支援を行う。また、県内で近年生産要望のある最上級茶(てん茶、玉露)の生産技術安定・向上のための生産技術導入に対して支援を行う。

⑧ **果樹産地リフレッシュ事業** 2百万円(20 - 1百万円)  
 県果樹産地の生産力の強化を図るため、大苗育苗・定植技術による老木園地の若返りを推進し、地域の農業関係者が中心となって実施する産地づくりを支援する。

⑨ **みつえ高原牧場草地整備改良事業** 18百万円(20 - 1百万円)  
 平成13年度にバイオテック技術による優良和牛の生産と、乳牛の預託育成を柱とした畜産生産基地を開場したが、牧草の生産量が低下し優良和牛の生産育成のための必要量を確保できなくなったため、草地を更新するとともに、鹿の食害を防ぐため防鹿柵を設置し、畜産農家の生産基盤強化を図る。

⑩ **有機野菜等振興事業【県政重点課題推進枠】** 6百万円(20 - 1百万円)  
 良質なたい肥を活用した有機野菜等のヘルシーな野菜の生産安定を図り、一定の栽培方法や品位の産物を推奨しブランド化を図る。また、県内のレストランや旅館等における円滑な食材利活用を進めながら、消費拡大に資する。

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
〔施策の方向性〕	〔事業の概要〕 <span style="float: right;">( ) 内は20年度当初予算額</span>		
<p><b>③. 農地の有効活用</b></p> <p><b>地域振興と地域農業のバランスの取れた土地利用を推進し、農業上重要な地域内の耕作放棄地の解消を図ります。</b></p>	<p><b>耕作放棄地解消への取り組み強化</b></p> <p>⑩ <b>遊休農地等再生利用緊急対策支援事業〔国の事業〕</b>                  遊休農地の発生原因や荒廃状況、周辺農業者など受け手となり得るものの状況は、地域によって様々であり、その再生利用を図るためには、市町村や関係団体等の創意工夫により地域の実情に即したきめ細かな取組が必要であるため、地域の実情に精通した多様な主体の活動を総合的に支援。  <b>ならの農地担い手確保事業</b> <span style="float: right;">1百万円 (20) 2百万円</span>                  農地の流動化や農作業受委託を円滑に促進するための利用調整システム(担い手バンクシステム)の運営、受け手農家・出し手農家(農地)の登録促進活動、及び本システムの推進支援にかかる営農連絡協議会の活動に対して助成。</p> <p><b>中山間地域等直接支払事業</b> <span style="float: right;">248百万円 (20) 257百万円</span>                  中山間地域等において、農業生産条件が不利な一団の農用地を対象に、集落協定等に基づき継続的な農業生産活動等を行う農業者等に対して、その活動内容に応じ段階的単価で交付。</p> <p><b>農地・水・環境保全向上対策活動支援事業</b> <span style="float: right;">36百万円 (20) 35百万円</span>                  農地・農業用水等の資源を将来にわたり適切に保管理し、その質的向上を図ることを通じて地域の振興に資するため、地域ぐるみでの効果の高い共同活動を行う活動組織に対して支援。</p> <p><b>遊休農地解消活動支援事業</b> <span style="float: right;">3百万円 (20) 3百万円</span>                  農地・農業用水等の資源を将来にわたり適切に保管理し、その質的向上を図ることを通じて地域の振興に資するため、地域ぐるみでの効果の高い共同活動により、遊休農地を解消する取組を行う活動組織に対して支援。</p>		
〔施策展開イメージ〕	<p><b>農業水利施設の維持管理</b> <span style="float: right;">17百万円 (20) 5百万円</span>  <b>基幹水利施設ストックマネジメント事業</b>                  農業水利施設の施設更新コスト軽減のため、予防保全計画を策定し事後保全ではなく予防保全による改修整備により施設の長寿命化を図る。平成20年度より倉橋ため池地区の機能診断調査を開始。平成21年度は倉橋ため池地区の機能診断調査を完了し、施設全体の予防保全計画を策定する。</p> <p><b>国営第二津川紀の川土地改良事業費負担金</b> <span style="float: right;">122百万円 (20) 83百万円</span>                  十津川紀の川土地改良事業で建設された基幹水利施設(大迫、津風呂ダム、下瀬頭首工など)の改修整備を行う国直轄事業(H11～H25完了予定)に対する奈良県負担金。</p> <p><b>国営農業用水再編対策事業費負担金</b> <span style="float: right;">695百万円 (20) 727百万円</span>                  大和平野土地改良事業で建設された地区内水路等の改修整備を行う国直轄事業(H13～H25完了予定)に対する奈良県負担金。</p> <p><b>農業生産基盤の整備</b></p> <p>⑪ <b>県営農地環境整備事業</b> <span style="float: right;">68百万円 (20) 1百万円</span>                  中山間地域の喫緊の課題である鳥獣害対策を実施し、併せ、農業基盤を整備することにより優良農地を確保し耕作放棄地の解消・発生防止を図る。                  山添地区、御杖地区</p> <p><b>農地環境整備計画策定事業</b> <span style="float: right;">3百万円 (20) 6百万円</span>                  継続的に生産できる農地環境と鳥獣害対策、耕作放棄地対策を推進するために農地環境整備計画を策定する市町村に対する補助。                  明日香地区(新規)</p> <p><b>県営ほ場整備事業</b> <span style="float: right;">587百万円 (20) 670百万円</span>                  農地の区画を整備し、作業効率の良いほ場を構築することにより担い手への農地の集団化、集落営農組織化、畑作転換を図る地域に対し基盤整備を実施。                  田原北地区、田原南地区(奈良市)、山陰地区(五條市)</p>		
<p style="text-align: center;"><b>農地の保全・有効活用の推進</b></p> <p style="text-align: center;"><b>農業上重要な地域内の耕作放棄地を3年間で解消</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>地域振興と地域農業のバランスの取れた土地利用の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土利用計画や市街化・線引き見直しに併せた農業振興地域の見直し</li> <li>・優良農地を保全・確保しつつ、地域の活性化に寄与する土地利用調整</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>耕作放棄地解消への取り組み強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村における「耕作放棄地解消計画」に基づく地域活動等に対する支援</li> <li>・農地等を地域・集落等が共同で保管理する取組に対して支援</li> <li>・中山間地域における農地活用と併せた耕作放棄地解消・鳥獣害対策の実施</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>農業水利施設の維持管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業水利施設の長寿命化対策</li> <li>・農業水利施設の適正な管理と管理体制支援</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>意欲ある地域への基盤整備による支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業効率化による条件不利解消</li> <li>・土地利用集積への支援</li> <li>・農村生活環境を向上し、農村活性化への支援</li> </ul> </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">担い手支援</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">農産物振興</span> </p>			

# 重 点 施 策 の 概 要

政 策 課 題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
〔事業の概要〕		〔事業の概要〕	( ) 内は20年度当初予算額
<p><b>県営畑地帯総合整備事業</b> <span style="float: right;">157百万円 (20) 162百万円)</span></p> <p>国営総合農地開発事業大和高原北部地区により整備された幹線水路から造成茶園までの支線水路を整備し、安定した生産と農地利用集積を図り、担い手を育成・支援する。 月ヶ瀬桃香野地区 (奈良市)</p>		<p><b>農地防災事業</b></p> <p><b>ため池等整備事業</b></p> <p>農業用ため池を改修することにより、災害を未然に防ぐとともに農業用水の安定的な確保を図る。</p>	
<p><b>農業用水源保全対策事業</b> <span style="float: right;">23百万円 (20) 25百万円)</span></p> <p>大和高原北部地域の農業用水、上水を供給する「上津ダム」の水質保全対策の検討調査及び水源地域の保全対策の普及活動を実施。</p>		<p>①<b>県営ため池整備事業</b> <span style="float: right;">131百万円 (20) 204百万円)</span></p> <p>7地区 (継続5地区、新規2地区)</p> <p>②<b>団体営ため池整備事業</b> <span style="float: right;">3百万円 (20) 24百万円)</span></p> <p>1地区 (継続、平岡奥池：葛城市)</p>	
<p><b>農道の整備</b></p> <p><b>奈良東部広域農道整備事業</b> <span style="float: right;">420百万円 (20) 315百万円)</span></p> <p>奈良市東部地域の農産物流通と地域の生活環境向上のため基幹的農道を整備。</p>		<p><b>農業用河川工作物応急対策事業</b></p> <p>構造上不適切な農業用井堰を整備し、河川災害を未然に防ぐとともに農業用水の安定確保を図る。</p>	
<p><b>基幹農道整備事業</b> <span style="float: right;">402百万円 (20) 704百万円)</span></p> <p>地域の農産物の流通と生活環境向上を図るための農道の新設等の整備を実施。 大淀御所2期地区 (御所市)・3期地区 (大淀町)、笠仁興地区 (天理市、桜井市)</p>		<p>①<b>県営農業用河川工作物応急対策事業</b> <span style="float: right;">33百万円 (20) 63百万円)</span></p> <p>田井地区 (大和高田市：継続)</p> <p>②<b>新団体営農業用河川工作物応急対策事業</b> <span style="float: right;">10百万円 (20) ー百万円)</span></p> <p>東中大 (北) 地区 (大和高田市：新規)</p>	
<p><b>一般農道整備事業</b> <span style="float: right;">63百万円 (20) 158百万円)</span></p> <p>農業経営の合理化、農村環境の改善のため広域農道、基幹農道以外の農道の整備。 大野向洲地区 (宇陀市)、西吉野賀北地区 (五條市)</p>			
<p><b>土地改良事業</b></p> <p>継続的な営農、農地の利用集積、耕作放棄地の発生防止のため、きめ細かな農業基盤整備により営農条件を向上させる事業を実施する市町村に対する補助。</p>			
<p><b>農業基盤総合整備支援事業</b> <span style="float: right;">179百万円 (20) 155百万円)</span></p> <p>1. 団体営中山間地域総合整備事業 五條地区 2. むらづくり交付金 天理地区、大和郡山地区、葛城地区、田原本地区</p>			
<p><b>基盤整備促進事業 (一部20年度2月補正予算)</b> <span style="float: right;">63百万円 (20) 87百万円)</span></p> <p style="padding-left: 20px;">うち2月補正 30百万円</p> <p>多地区 (田原本町)、阪田地区 (明日香地区)</p>			
<p><b>農業集落排水事業</b> <span style="float: right;">141百万円 (20) 317百万円)</span></p> <p><b>農業集落排水特別対策事業</b> <span style="float: right;">83百万円 (20) 87百万円)</span></p> <p>農村生活環境を向上のため、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水、雨水処理施設の整備を実施する市町村に対する補助。 奈良東部第2-1地区 (奈良市)、第2-2地区 (奈良市H21新規)、苅原・仁興 (天理市)</p>			
<p><b>水と農地活用促進事業 (20年度2月補正予算)</b> <span style="float: right;">91百万円 (20) 94百万円)</span></p> <p>国庫補助の対象とならない小規模な農業用施設の維持修繕や機能向上等の整備を行う市町村等に対する補助。</p>			

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
<div style="background-color: yellow; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">〔施策の方向性〕</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">④. 森林の整備と保全</div> <p>林業を積極的に行う森林と環境保全のために維持する森林を区分し、目的に応じた施策展開を図ります。</p>		<div style="background-color: yellow; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">〔事業の概要〕</div> <p style="text-align: right;">( ) 内は20年度当初予算額</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">森林づくりに関する基本指針等の策定</div> <p>⑨ <b>奈良県森林づくり基本指針策定事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">1 百万円(⑩ ー百万円)</span>          奈良県の森林についての基本理念と基本指針を定め、県として目指すべき森林の姿を示し、県内森林について発揮されるべき機能を「環境保全」と「木材生産」に区分して目的に応じた施策展開を進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">重視すべき機能に応じた森林整備の推進と、手入れの遅れた人工林の解消</div> <p><b>県有林造成事業</b> <span style="float: right;">8 9 百万円(⑩ 1 1 0 百万円)</span>          県有林について、適正な森林整備により就労の場を確保しつつ公益的機能維持増進を図り、民有林の模範となるような森林の造成を目指す。</p> <p><b>森林造成事業</b> <span style="float: right;">4 5 2 百万円(⑩ 5 0 4 百万円)</span>          発揮すべき機能(木材生産、山地災害防止、水源かん養、保健休養等)に応じた森林整備を促進する。</p> <p>⑩ <b>条件不利森林整備特別対策事業</b> <span style="float: right;">1 0 2 百万円(⑩ ー百万円)</span>          森林の立地等条件が不利な森林を対象に、創意工夫を凝らしてモデル的に間伐を実施し、地域の森林整備を推進する。</p> <p><b>森林環境保全緊急間伐事業</b> <span style="float: right;">3 9 7 百万円(⑩ 3 0 0 百万円)</span>          森林の公益的機能の増進を図るため、放置人工林について、公的関与による強度の間伐を緊急に実施する。</p> <p><b>治山事業</b> <span style="float: right;">6 1 7 百万円(⑩ 7 4 0 百万円)</span>          森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全し、また、水源のかん養、生活環境の保全・形成を図る極めて重要な県土保全対策の一つであり、災害に強い安全で安心のできる豊かな暮らしの実現を図る。</p> <p><b>県単独治山事業</b> <span style="float: right;">4 5 百万円(⑩ 7 2 百万円)</span>          山地に発生する多様な災害、ダム湖における濁水発生等に対処した森林整備の必要性、良好な生活・自然環境への要望の高まり等に対応するため、国庫補助事業の採択条件に満たない事業及び箇所について復旧を行うとともに、治山事業の推進に必要な調査を実施する。</p> <p><b>民有林直轄治山事業費負担金</b> <span style="float: right;">9 2 百万円(⑩ 9 5 百万円)</span>          事業規模が大きく、技術を要する十津川地区民有林直轄治山事業区域を管轄する森林管理局が実施する治山事業にかかる県負担金。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">県民全体で森林を守る意識の醸成と、多様な担い手との協働促進</div> <p>⑩ <b>全国育樹祭開催準備事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">7 百万円(⑩ ー百万円)</span>          平成23年度の開催に向けて必要な準備を実施する。          ① 全国育樹祭準備連絡協議会の開催          ② 大会テーマ、大会シンボルマーク、大会ポスターの決定          ③ 会場の整備          ④ P R 活動</p>	

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
〔施策の方向性〕	〔事業の概要〕 <span style="float: right;">( ) 内は20年度当初予算額</span>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>⑤. 県産材の安定供給と利用促進</b> </div> <p>意欲的な事業者を中心に、木材の生産、流通、販売関係者の連携の強化とコストの低減により、安定供給体制を構築し、県産材の利用促進を図ります。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                 林業・木材産業関係者の連携強化             </div> <p> <b>⑨ 奈良県版新生産システム構築事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">2百万円(⑩) 一百万円</span>                  地域材を利用した新たな産直住宅に向けたスキーム構築のため、県下の先導的地域を育成し、そのノウハウを県下各地に広める。             </p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                 集約的・低コストな素材生産システムの導入促進             </div> <p> <b>県産材安定供給促進事業（高密度路網開設、未利用間伐材搬出、高性能林業機械導入、提案型施業推進活動）</b> <span style="float: right;">73百万円(⑩) 119百万円</span>                  高密度の作業路の開設、高性能林業機械の導入、高性能林業機械を使用した木材生産の実践研修、GISを利用した提案型施業等により、成熟期を迎えた県下の森林の適正な整備を図りながら、未利用の間伐材の安定的な出材を図る。             </p> <p> <b>林道整備事業</b> <span style="float: right;">949百万円(⑩) 990百万円</span>                  木材の搬出を促進し、かつ生産コスト低減による林業の振興、適切な森林管理による国土の保全及び水資源のかん養等の森林の多面的機能の発揮を図り、併せて山村地域社会の良好な生活基盤の整備を図るため、効率的な林業経営及び森林管理の基盤となる施設である林道網の整備・拡充等を推進する。             </p> <p> <b>県単独林道事業（20年度2月補正予算）</b> <span style="float: right;">60百万円(⑩) 66百万円</span>                  地域の森林施業を計画的に実施する生産基盤及び地域住民の身近な生活基盤として役立てることを目的に、国庫補助対象事業を補完する形で、林道の改良、舗装工事について補助を行う。             </p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                 製材・加工分野での低コスト化と流通の合理化             </div> <p> <b>奈良県地域材認証支援事業（県産認証材普及支援事業、奈良の木の家づくり推進事業）</b> <span style="float: right;">10百万円(⑩) 12百万円</span>                  県産一般材の需要拡大と安定供給体制の構築を目指した業界地域材認証制度の普及を推進支援するため、認証センター等の普及PR活動や建築業界の積極的使用奨励のための助成を引き続き実施し、認証材の需要拡大と認証制度の普及を促進する。             </p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                 利用者ニーズに応じた木材・木製品の供給と、新たな商品や用途の開発             </div> <p> <b>奈良県地域材認証支援事業（県産認証材普及支援事業、奈良の木の家づくり推進事業）【再掲】</b> </p> <p> <b>⑩ 県産材利用促進活動支援事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">1百万円(⑩) 一百万円</span>                  木材ニーズの多様化や流通構造の変化が進むなか、県産材の利用促進と産地の活性化を図るためには、やる気ある事業者の多様な連携による積極的な取組を促進する必要があるため、これらへの助成を行うとともに、関係部局等の連携により幅広く育成支援する。             </p>			

# 重 点 施 策 の 概 要

政 策 課 題	I 経済活性化 4 農林業の振興	所管部局	農林部
〔施策の方向性〕	〔事業の概要〕 <span style="float: right;">( ) 内は20年度当初予算額</span>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>⑥. 意欲的な林業事業体の育成と林業就業者の確保</b> </div> <p>地域森林管理の中核的担い手となる林業事業体の育成と林業就業者の確保を図ります。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     意欲的な林業事業体の育成                 </div> <p><b>県産材安定供給促進事業（㊦木材生産実践研修事業）</b> <span style="float: right;"><u>2百万円(㊰ 一百万円)</u></span>                      高性能林業機械で木材生産を実践している県外の林業事業体で集中的（1ヶ月間）に実践研修を受講してノウハウを習得し、安定した事業量の確保を図るとともに、県内でリーダー的存在として低コスト木材生産を普及する。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     作業内容に応じた林業技術を有する林業就業者の確保・育成                 </div> <p><b>林業機械化推進事業</b> <span style="float: right;"><u>1.5百万円(㊰ 1.6百万円)</u></span>                      これまでの人力依存度の高い作業形態から機械を中心とした作業形態へ転換し、省力林業の確立・生産コストの軽減、労働強度の軽減等の労働安全衛生等労働環境の改善を図り、新たな林業生産システムの展開と担い手の育成・確保を図る。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     林業就業者の安全な労働環境と安定した就業機会の確保                 </div> <p><b>林業労働者退職金共済制度推進事業</b> <span style="float: right;"><u>1.0百万円(㊰ 1.1百万円)</u></span>                      森林の適正管理を担う林業労働者の育成確保と福祉の向上、生活安定を図るため、市町村と協力して退職金共済制度に助成する。</p>			

# 重点施策の概要

政策課題	I 経済活性化	4 農林業の振興	林業・木材産業の活性化	所管部局	農林部
------	---------	----------	-------------	------	-----

## 〔施策展開イメージ〕

### 森林の多面的機能の発揮と 林業・木材産業の活性化

- 【林業生産機能の発揮に係る事業】
- 「森林環境整備」
    - 森林整備地域活動支援事業
  - 「森林・林業の担い手対策」
    - 森林組合育成指導事業
    - 林業機械化推進事業
    - 林業経営改善総合対策事業
    - 林業労働者退職金共済制度推進事業
    - 林業改善資金貸付事業(特別会計)
    - 林業就業促進資金貸付事業(特別会計)
  - 「野生鳥獣対策」
    - 鳥獣被害防除事業
    - 有害獣調査事業
  - 「新技術の開発・普及」
    - 一般材の安定供給に関する研究 他

- 【環境保全機能の発揮に係る事業】
- 「森林環境整備」
    - 里山林機能回復整備事業(森林環境税)
    - 森林病虫害等防除事業
  - 「森林教育、県民参加、普及啓発」
    - 緑化推進事業
  - 「野生鳥獣保護・管理」
    - 鳥獣保護事業
    - 野生鳥獣管理適正化事業
  - 「新技術の開発・普及」
    - 春日山原始林の種組成に及ぼす侵入種の影響
    - 適切な竹林管理のための竹林拡大予測
    - スギ雄花分化を抑制する薬剤影響解明 他
  - 「森林法関連(計画、規制等)」
    - 保安林管理事業

森林整備・保全

県産材利用促進等

